

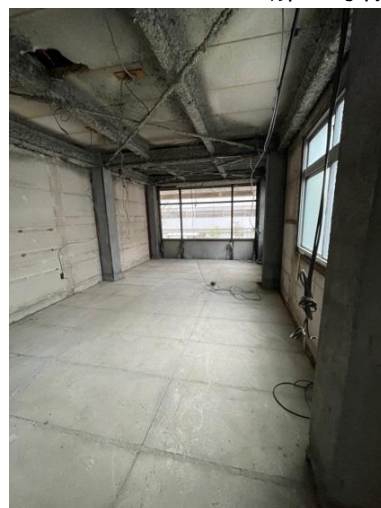


事業実績書

事業名	アートとコーヒー__元靴店の一部を改装したギャラリーを創る	
場所	沼津市大手町5-4-6	
期間	2023年4月1日 ~ 2024年3月31日	
	日程	実施項目・作業項目
		<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)</p> <p>解体前の写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
事業内容	4/10	採択を受けて今回の改装について工務店と打ち合わせ。 工事完成後のイメージの共有をして設計も同時に進める。
	6/30	設計図が完成。 今回の改装で、2部屋あるうち1部屋は残したまま、それ以外を解体する方向性にする(申請時の提出内容と同じ)。
	7/10頃	大雨の影響で以前とは違った場所から雨漏りがあることを確認。 工務店・設計士と打ち合わせをする。
	9/20頃	設計段階で残すことを考えていた部分にも上部階からの雨漏りが浸透していることを確認。
	10/30	工務店・設計士と雨漏りの影響を考えて残す予定の部屋も含めて一度全部撤去することにする。完成後のイメージ、設計を再度打ち合わせ。
	12/15	新たに設計図が完成。 イメージの確認と、天井部分を船底天井(港町沼津にちなんで)とすることに決定。
	2/25	解体開始(25日、26日の両日)



3/15 今までとは別の箇所から雨漏りがあることを確認。雨漏りの対策費用が高額なことから、雨漏りがしている部分以外の工事を進めることに。

3/20 祝日を利用してDJイベントを開催。普段来店しないお客様に来ていただく。空間として利用ができることを確認できた。



3/25 床と天井（雨漏り箇所以外）を貼る。ギャラリーとして稼働させる条件が整ったので工事完了。ギャラリーのプレオープン始める。



<p>3/28</p>	<p>コーヒーの淹れ方ワークショップを開催。1階に来店中のお客様に声をかけて2階でハンドドリップのワークショップを行った。</p> 
<p>事業効果</p>	<p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。</p> <p>建物の老朽化が進み、雨漏りなどいくつかの課題が出てきたが、ギャラリーを作ったことにより、DJ イベント・ワークショップの開催を通じて来店数の増加や売上の増加があった。またイベントに来店した方々がつながることで地域のコミュニティスペースとしての面も効果が感じられた。</p> <p>DJ イベントの来店者数は、通常の祝日の来店者数の2.8倍、売上は3倍。</p> <p>コーヒーの淹れ方ワークショップの開催によりお客さまとのコミュニケーションがとれた。</p>
<p>自己評価</p>	<p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>今回申請させていただいたことにより、1階だけでなく、2階も含めた建物の可能性を考えるきっかけになりました。ギャラリースペースが上階にできたことで、(平日、休日を問わず)満席で1日数組を断っていたので客席として補完もできました。展示・イベント・ワークショップなどの開催を通して、ビル自体に多くの人を招くことができました。</p>
<p>今後の活動予定</p>	<p>※ ファンドを利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>自己資金で雨漏りの補修をして、さらに使いやすい空間を目指していきます。</p> <p>当初はギャラリーとして展示を中心に空間を利用することを考えていたが、それ以外の活用方法として常設の「ブッククラブ」を作ることになりました。本とコーヒーはとても相性がいいので、本のイベントや読書会などを通してさらに地域とギャラリースペースのコミュニケーションが増えていくようにしたいと考えています。</p> <p>また、元靴店という背景もあるので今回つくったスペースで靴の販売や靴磨きのイベント、オーダーメイドの靴の受注会なども企画しています。</p>